

記入例（退職 → 一括徴収）

※注意：給与支払者の法人番号又は個人番号（個人事業主）及び従業員の個人番号を記入してください。

●特別徴収を切り替える年度に○をつけてください。「令和6年度給与支払報告書」提出後に特別徴収から普通徴収に切り替える場合は、「新年度」にも○をつけてください。

●一括納入月の1月前までの金額をご記入ください。

●特別徴収担当者の部署・氏名・電話番号を記入してください。

●該当する番号を記入してください。

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書		年度	
袋井 市長殿 令和5年12月11日提出		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
所在地 袋井市袋井〇〇〇〇		特別徴収義務者 指定番号	
フリガナ		宛名番号	
氏名又は名称 〇〇〇株式会社		所属 経理部	
個人番号 又は法人番号 2 3 4 5 6 7 8 9 5 4 3 2 1		担当 当給 者先 氏名 静岡太郎	
		電話 0538-43-2111 内線 ()	
フリガナ	スズオカ ハナコ	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額
氏名	静岡花子	90,000 円	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)
生年月日	大(昭)平 40年 6月 1日	6月 11月 11月 5月	異動年月日
個人番号	4 5 6 7 8 9 5 4 3 2 1 0	令和5年 11月 31日	異動の事由
受給者番号			1. 退職 2. 退職 3. 退職 4. 退職 5. 退職 6. 退職 7. 退職
1月1日現在の住所	袋井市袋井〇×〇×		2. 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
異動後の住所	磐田市見付△〇×		
1. 特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、月割額 円を 月分(翌月10日納入期限分)から徴収し、納入するよう連絡済みです。	
特別徴収義務者 指定番号		納入書の要否 (前掲の場合のみ記載)	
所在地		右から番号を記入	
フリガナ		1. 必要 2. 不要	
氏名又は名称			
担当 者先			
所属			
氏名			
電話			
内線 ()			
2. 一括徴収の場合(異動が令和6年1月1日以降の場合は、本人の申出に関係なく一括徴収することが義務づけられています。)		左記の一括徴収した税額は、	
1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		徴収予定月日	
2. 異動が令和5年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	
右から番号を記入		12月25日 45,000 円	
3. 普通徴収の場合(一括徴収できない理由) ※国外へ出国の方については、令和6年1月1日以前の異動でも一括徴収をお願いします。		納入書の要否 (前掲の場合のみ記載)	
1. 異動が令和5年12月31日までで、一括徴収の申出がないため		右から番号を記入	
2. 令和5年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため		1. 必要 2. 不要	
3. 死亡による退職であるため			
※送付先 〒437-8666 静岡県袋井市新屋一丁目1番地の1 袋井市役所課税課市民税係 TEL 0538-44-3109(直通)		入力	
		チェック	
		納付方法 現 口	
		開始月	
		併徴 年特併	
		電話	
		勤務先	
		↓	
		市役所	

◎異動届出書提出方法



第十八号様式 用紙日本産業規格A4 (第十条関係) ※届出書が不足した場合は、コピーをご利用ください。